►社会活動

社員との関わり

個性とチャレンジ精神を尊重し、改善活動を通じた職場の活性化と組織力のレベルアップにより若さと夢あふれた職場づくりをめざしています。

人事機能方針

大きく変化する環境の中で活躍できる人材の育成を着実に進めるとともに、社員一人ひとりが安全で健康に働ける職場環境の整備や、社員の働きがいと能力を引き出す諸制度を構築しています。

安全第一の徹底

- 労働災害ゼロに向けたリスクアセスメント活動の推進
- 重大労働災害を発生させない職場づくり

人材の育成・確保と労働の質向上

- 人を育てられる人材の育成体系構築（育成の枠組みづくり）
- 次世代の後継者を継続的に輩出する仕組みの構築
- 新たな価値創造のための働く環境整備（働き方改革）

企業市民としての活動と健全な労使関係の維持構築

- 法令遵守義務違反、企業不祥事を起こさないための活動推進
- 安定した海外事業体オペレーションに資する労働基盤固め

安心して働ける職場づくり

社員の安全と健康を保持し、快適な職場環境をめざしていくことを基本に、安全衛生活動を推進し、安全で安心な職場づくりに取り組んでいます。

「労働災害ゼロ」をめざし、安全衛生基本方針のもと、継続的な取り組みを実施しています。

安全衛生基本方針	❶安全は全てに優先 ❷ルールを守ることは安全の基本 ❸健康は自分で守る宝物 ❹「災害0（ゼロ）」は私達の願い
安全衛生活動	●安全確保のための点検活動 ●安全意識高揚の活動 ●快適な職場環境づくり活動 ●有害物質を取り扱う職場の環境改善活動 ●心と体の健康づくり活動
スローガン	安全は全てに優先、「災害0（ゼロ）」は私達の願い

新入社員KY教育

工事業者安全大会

安全道場

社員および関係者の労働災害の防止を図るため、体感参加型の安全衛生教育を行い、危険の怖さ、身近に潜む危険、安全衛生の必要性を学ばせ、日常の安全業務に反映展開するとともに、安全衛生についてのスキル向上を行っています。

安全道場

安全道場受講者（2019年度実績）

本　社	本社工場
287名	212名
豊田工場	音羽工場
214名	196名

社員との関わり

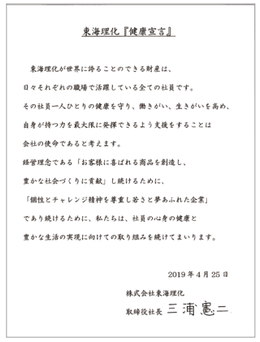
安全衛生委員会

労働安全衛生法に基づき、安全衛生委員会を設置しています。全社での「中央安全衛生委員会」を2回／年、各地区での「地区安全衛生委員会」を1回／月実施しており、労働災害、健康に関する状況確認、改善活動などを協議し、安全で快適な職場づくりに取り組んでいます。

安全衛生委員会

こころと体の健康づくり

当社では、2019年4月に「東海理化グループ 健康宣言」をし、健康維持・増進の取り組みを積極的に実施しており、健康経営優良法人ホワイト500の認定を取得しています。



東海理化グループ 健康宣言

健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

ホワイト500マーク

フィジカルヘルスの取り組み

社員が健康で活き活き働くことができるよう、健康維持・増進のための各種施策を実施しています。

■主な健康活動

- ●健康チャレンジ10:社員ひとり一人が10項目の健康習慣についてより多く実践できるよう取り組む活動。
- ●職場チャレンジ:職場単位で健康づくりに取り組む活動。
- ●体力測定
- ●社内リレーマラソン大会

社内リレーマラソン大会

健康チャレンジ10

メンタルヘルスの取り組み

当社では、階層別メンタルヘルス教育を実施し、社員のメンタルヘルスに関する意識と知識の向上を図っています。

また全社員を対象にストレスチェックを実施し、組織分析結果を職場へフィードバックし、職場環境改善を推進しています。

人材育成への取り組み

社員一人ひとりが活躍できる・成長できる人事制度を構築しています。年2回の上司と部下との面談や、階層別教育・職能別教育・職場別教育の3本柱からなる教育の実施を通じて、「活躍・成長のサイクル」をしっかりと回します。

■活躍・成長のサイクル

■教育体系図(概要)

	階層別教育(人事が実施) 役割認識	階層別教育(人事が実施) 人材育成	階層別教育(人事が実施) 問題解決	職能別教育(各教育の主管部署が実施、全社向け教育)	職能別教育(各教育の主管部署が実施、全社向け教育)	職場別教育(各職場内で実施)	グローバル教育
上級職	キャリア入社社員研修	新任部長研修 新任次長研修 新任課長研修 TWI-JI・JP インストラクター研修		・安全衛生教育 ・労務管理教育 ・3E 活動 ・法務教育 ・情報セキュリティ教育 ・経理不正防止教育 ・原価管理教育 ・品質教育 ・環境教育 ・TPS 教育	・安全衛生教育 ・生技技能教育 ・語学教育 ・法務教育 ・総務関係法定教育 ・CATIA_V5 教育 ・CAE 教育 ・品質管理／技術教育 ・品質教育 ・技術開発教育 ・生産技術教育 ・高圧ガス技術教育 ・環境教育 ・生産管理教育 など	・各部基本／専門知識教育 ・社外セミナー受講 など	海外赴任内定者向け ・異文化研修 ・マネジメント研修 ・労務管理研修 ・語学研修 ・赴任先の業務に必要な専門知識をつける教育 海外事業体社員向け ・異文化研修 ・日本語研修 ・OJT 研修
係長・主任職		新任係長研修					
指導職		新任班長研修 TWI-JI・JP 研修	工場部門班長問題解決研修 プラザーシスター研修				
担当職・新入社員	新入社員研修		2年目社員問題解決研修 新入社員問題解決研修				
	各資格で期待される役割を果たすために実施する教育			各職場で期待される役割を果たすために実施する教育			海外事業体で期待される役割を果たすために実施する教育

2019年度の主な研修実績

研修名	実施時期	研修期間	参加人数	対象
新入社員研修	2019年4月	1ヶ月	170人	新入社員
新任部長研修	2019年6月	1日	12人	新任部長
2年目社員問題解決研修	2019年5月-12月	4日	78人	2年目社員
プラザーシスター研修(問題解決)	2019年7月-12月	4日	78人	2年目社員のプラザーシスター
海外赴任内定者向け 語学研修	通年	最大80時間	39人	海外赴任内定者
海外事業体社員向け OJT研修	2019年6-10月,12-4月	5ヶ月	46人	海外事業体社員

技能系職場の核となる人材の育成

東海理化学園 教育方針

合理的、科学的な考えや、基礎知識の習得と技能を養成する	働く喜びと創造性豊かな活力溢れる人間性を養成する	学習や体験を通じて規律ある明るく健康な心身を鍛錬する

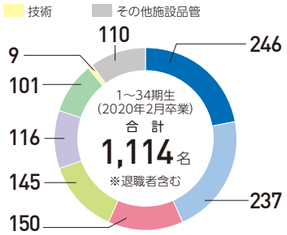
学園生教育

将来の東海理化の『核』になるべく、"チャレンジマインド" "企業人としてのモラル" "職場のニーズに対応できる技術・技能" を兼ね備えた、心・技・体ともに優れた人材育成をしています。

また、幅広いニーズに対応できるよう、2019年度からは従来の機械加工科・電子機器科に加えて、電気機器科を新設しました。

学園生教育

■卒業生 所属部署一覧



社員との関わり

技能系社員教育

卓越した専門スキルを提供し、業界トップレベル・世界同一品質を達成するために必要な“TRコア技能”の伝承とレベルアップを図り、職場の軸となる人材育成を支援しています。

■受講人数(2019年度)

国内	371名
国内関係会社	90名
海外事業体	4名
合計	465名

生技技能教育

Topics

社員技能表彰　「あいちの名工」表彰

今年度表彰された6名の社員を紹介します。

技能者に対する社会一般の認識を高めるとともに、技能者の社会的地位および技能水準の向上を図るため、県内の事業所に勤務し、優れた技能を持ち、その技能を通じて社会に貢献された方を「愛知県優秀技能者(あいちの名工)」として表彰。2019年度は当社から6名の方が表彰されました。

■表彰者

所　属	氏　名
生技管理部	**山本 敏幸**さん
金型工機部	**酒井 直光**さん
金型工機部	**後藤 誠**さん
設備工機部	**石井 幸治**さん
セキュリティ生技部 生技管理部	**小山 敏史**さん
人事部	**長谷川 智久**さん

※受賞時の所属は生技開発部
※兼任

(左から)
山本さん、後藤さん、長谷川さん、大村知事、石井さん、小山さん、酒井さん

Topics

国家技能検定

2019年度は、15職種17作業で117名が合格。15名の方が複合技能士として称揚されました。

国家技能検定	特級	5名	複合技能士 15名
	一級	27名	技能士 117名
	二級	91名	
	単一等級	1名	

社内技能検定

2019年度は、10作業で24名が合格。2020年度には新たにハウジングポジションインジケータ作業を立ち上げ、更なる充実を図ります。

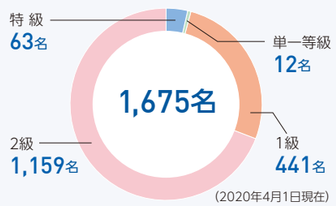
社内技能検定	上級	5名	技能士 24名
	中級	19名	

Voice

今回、機械保全の特級に合格することが出来ました。
職場でも保全業務に携わっているので、知識を業務に活かすとともにさらに勉強を重ね、培ってきた技能・知識を後進へ伝えていきたいと思います。

セキュリティ生技部
保全技術課
今泉 清隆さん

■国家技能検定合格者総数



(2020年4月1日現在)

地域貢献・若手技能者の育成

ジュニア・インターンシップ実習生受け入れ

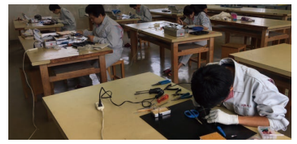
愛知産業大学三河高等学校の電気科・情報処理科の1・2年生17名を3日間の日程で受け入れ。東海理化学園にてPLC制御実習と低圧電気取扱い実習を実施しました。

インターンシップ

実習生 17名

地域技能者活用事業

次代のモノづくり産業を担う人材育成と地域への定着を目的に、地域の技能者を地元の工業高校へ派遣する豊川市の取り組みで、当社は2017年度から3年連続で豊川工業高校へ電子機器組立て技能士を派遣しています。


地域技能者活用事業

派遣技能士 1名

クラフトマンⅢ

県内の工業高校17校が地域のモノづくり企業と連携し、現場体験型の地域産業界のニーズを踏まえた実践的な技能を習得する教育プログラムで、当社は2017年度から受け入れを実施。2019年度は豊川工業高校の電気科・情報システム科の2年生が夏休み期間を利用して、東海理化学園にて5日間電子機器組立ての実習を行いました。

クラフトマンⅢ

指導人数 6名

受入人数 6名

東海理化の働き方改革

当社の働き方改革の目的は、社員一人ひとりが自己成長を実感し、東海理化で働いてよかった、と思えるような働き方をし、その積み重ねにより会社が成長することです。環境の変化にスピード感をもって対応し、社員一人ひとりの思いを実現するために会社として職場環境を整えています。

■東海理化がめざす働き方～イメージ図～

労働時間短縮の取り組み

2017年より長時間労働是正のため、労働時間の短縮に取り組んでいます。労働時間を意識した働き方や業務効率化への取り組みにより、確実に成果へとつながっています。さらなる労働時間短縮に向け、間接業務を中心とした業務効率化を推進していきます。

■残業540H超過者数

	(人)
2016年度	195
2017年度	5
2018年度	7
2019年度	0

■働き方改革の活動事例

会議体の見直し	各部にて会議の洗い出しと会議それぞれの目的に沿った効率化を実現(出席対象者・開催時間・頻度の見直し)
ITツールの有効活用	PCの自由な持ち運びにより、会議の準備時間(資料印刷)や会議時間(資料配布)を削減

年休カットゼロ

心身のリフレッシュ、総労働時間の短縮、計画性・効率性向上を目的に、労使で年休カットゼロ(年次有給休暇を計画的に取得し、消滅する年休をなくすこと)に向けて取得促進活動を実施しています。具体的には、年次有給休暇が付与される年初に個人別で年間取得計画表を策定し、年休取得状況のフォローを行っています。また3日連続年次有給休暇制度の活用も推奨しており、年休カットゼロの目標達成をめざしています。

■年休カットゼロ達成状況

	対象人数	達成人数	達成率(%)
2017年度	4,765	4,371	91.7
2018年※	4,909	4,320	88
2019年	4,874	4,494	92.2

※2018年は4～12月で集計(年休付与日が変更になったため)

社員との関わり

ワークライフバランス

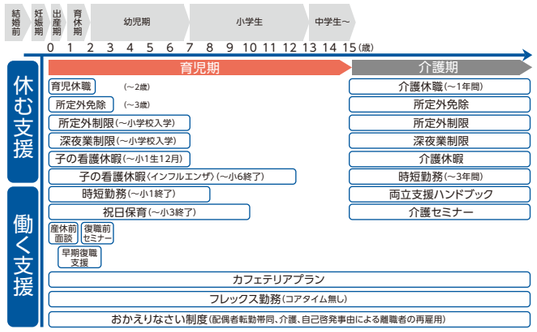
社員一人ひとりがライフステージに応じて自分の働き方を選択できる環境を整備し、仕事と家庭を両立しながら意欲をもって働けるよう支援しています。2019年には、配偶者の転勤への帯同や介護、自己啓発事由によってやむを得ず退職する社員を対象として、再雇用を目的とした「おかえりなさい制度」を新設しました。

仕事と育児の両立支援

当社は、法定以上の育児休職制度（保育の状況によらず子が2歳まで）、育児短時間勤務制度（小学校1年生修了まで）を設けるなど仕事と育児の両立に継続して取り組んでいます。2018年度より本社・豊田・音羽3拠点にて、祝日稼働日に社員のお子さん（小学校3年生まで）を保育しています。祝日の出勤に苦労していた子育て期の社員が安心して勤務できるよう、育児事由の休務を減らし、本人の意思に応じて働ける環境整備に取り組んでいます。

また、産前産後休暇に入る社員が、育児期中の会社の支援制度を理解し、復帰後の働き方を上司と共有し、安心して職場へ復帰できるよう産休前面談セミナーを実施しています。

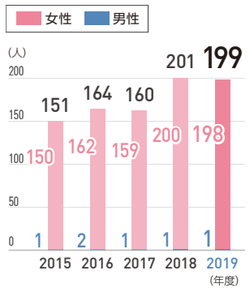
■東海理化の両立支援制度一覧



祝日保育

産休前面談セミナー

■育児短時間勤務制度利用者数



次世代育成支援対策推進法
認定マーク「くるみん」

仕事と介護の両立支援

当社は、法定以上の介護休職（365日以内、取得回数制限なし）、介護短時間勤務制度（利用開始日から連続する3年の間まで、取得回数制限なし）を設けるなど、仕事と介護の両立に取り組んでいます。社員から要望の多かった介護セミナーや社員同士による介護に関する情報交換会を開催しました。また職場での制度の周知や意識啓発を目的として、40歳以上の社員を対象に「仕事と介護の両立支援ハンドブック」を配布しています。

介護セミナー

「仕事」と「介護」の
両立支援ハンドブック

■介護休職制度利用者数

ダイバーシティ（多様性）活動

女性の活躍推進

当社は、スイッチ製品をはじめとする小型で繊細な部品を多く扱っており、特に生産現場はきめ細かな仕事を得意とする女性の活躍の場となっており、定期採用においても積極的な採用を行っています。

また、女性社員の困りごとや意見を聞き、働きやすい環境づくりに取り組み、性別問わず社員が活躍・成長する姿をめざし支援していきます。

2017年には、女性就業生活における活躍の推進に関する法律(通称:女性活躍推進法)に基づく「えるぼし」の認定を受けました。

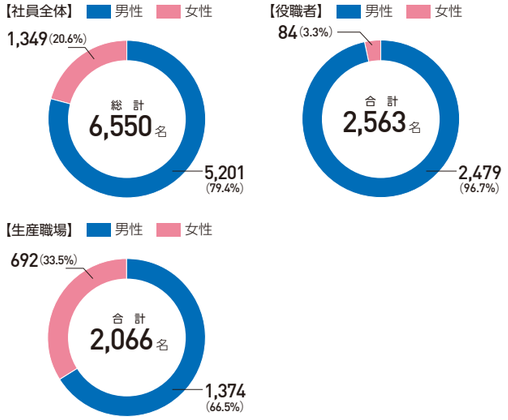
障がい者雇用

当社では、障がいのある社員が従事できる仕事を明確にし、計画的に採用を行っており、生産現場から事務部門までさまざまな職場で活躍しています。

定年後再雇用

「定年後再雇用制度」を設け、法令を遵守し希望者全員の再雇用を実現し、定年後でも安心して働けるよう環境を整えています。

■男女別社員比率(2020年3月31日時点)



えるぼしマーク

あいち女性輝き
カンパニー

健全な労使関係

当社は、東海理化労働組合と「労使相互信頼、相互責任」の考え方を基本とし、良好な労使関係を構築しています。互いの立場を尊重し、労使協議会、安全衛生委員会などを設置し、定期的に話し合いを行い、働きやすい職場づくりをめざしています。

中央安全衛生委員会

労使委員会

地域貢献・青少年育成・競技普及に貢献

スポーツ教室の開催

強化クラブの硬式野球部、女子ソフトボール部は、スポーツを通じて、社内の一体感や社員の士気を高めることはもとより、積極的にボランティア活動などを行い、地域社会と会社の架け橋となっています。

ソフトボール教室（女子ソフトボール部）

野球教室（硬式野球部）

オープンハウス2019（社員家族の職場訪問）

社員のご家族を会社へ招待するオープンハウスの開催は、家族の会社や職場を知ることで、子どもたちは社会や仕事に興味を持ち、家族のコミュニケーションの向上に役立っています。また、会社全体で社員の家族を大切にする職場の雰囲気をつくり、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の促進を図っています。

名刺交換

施設見学